

第18回 まちだライフサポートセミナー

備えよう！

災

害

対

策

～町田の医療は大丈夫？～

2025年

3月16日日

午後 2時 30分から

午後 4時 30分まで

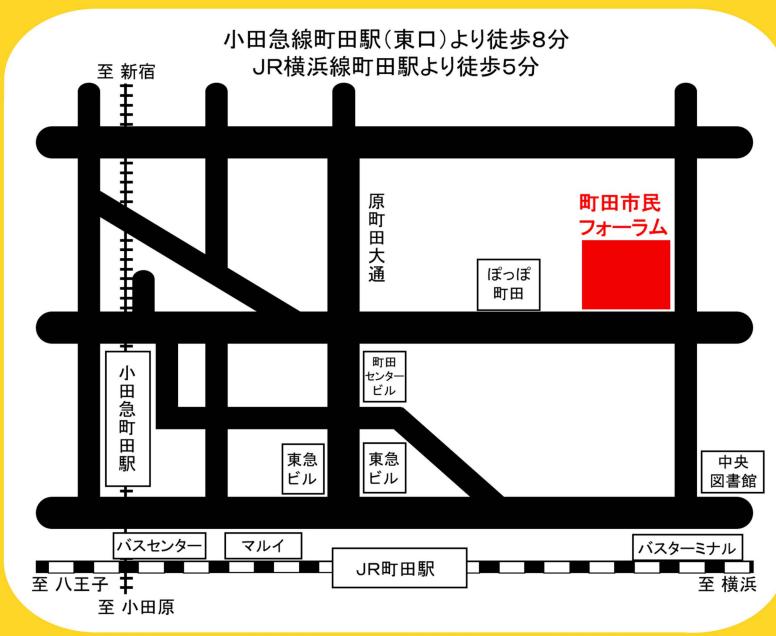
参加無料

要約筆記

町田市民フォーラム
3階ホール

東京都町田市原町田4-9-8(サウスフロントタワー町田内)

YouTube配信あり



会場参加の方へ

講演会終了後に

災害用備蓄食品 を配布します。

※備蓄食品の配布は防災意識の
啓発を目的としたものです。

※市販のものより賞味期限が短く
なっています。

※参加方法は裏面をご覧ください。



「地震の知識と防災対策」

町田市防災課

地震の被害から身を守るために、地震に関する知識と日頃からの備えが何より大切です。首都直下地震が起きた際に発生する被害や、過去の大規模地震による被災事例から考える、本当に必要な備えや、地震が起きたときに取るべき行動、災害時の情報収集の方法について、今日から役立つ知識と必要な対策についてお話しします。

第一部

「災害時のお薬」

一般社団法人町田市薬剤師会
副会長 鯨岡 健人 先生

予想できない大きな自然災害が毎年発生しており、災害からの復興も計画通りに進まない状況です。町田市薬剤師会としては過去の大災害の経験を踏まえ、発災時の被害を最小限に抑え1日でも早い復旧が叶うように、薬剤師の役割や救護活動について出来る限りの備えを進めています。今回は「災害と薬」というテーマを中心に薬剤師会としての発災時計画や災害活動薬剤師の役割についてお話させていただきたいと思っております。

第二部

「つながりが命をつなぐ：災害医療ロジスティクスと地域力の重要性」

日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科
教授 鈴木 健介 先生

本講演では、実際の災害現場での経験と事例をもとに、避難所で直面する課題とその解決策について解説します。例えば、普段服用している薬が手に入らない場合の対応策を通じて、災害時の備えにおける具体的な課題を考えます。また、災害医療ロジスティクスの視点から、限られた資源を活用する方法や、地域での助け合いの重要性を明らかにします。過去の教訓を踏まえ、日常的に地域住民同士がつながりを強化することが、いざという時にどれほど大きな力を発揮するかをお伝えします。震災に備えた実践的な知識と地域の絆の大切さを考える機会となる内容です。

会場

参加無料

要約筆記

備蓄食品配布

定員：先着120名

申込：2月19日（水）正午から
3月12日（水）まで

※備蓄食品の配布は会場参加の方が
対象です。転売は禁止とします。

※ご来場の際は、公共の交通機関または
有料駐車場をご利用ください。

【電話でのお申込み】

町田市イベントダイヤル(042-724-5656)へ
受付時間：午前7時から午後7時まで

【WEBでのお申込み】

町田市イベント申込システム「イベシス」へ
イベントコード：250219B

YouTube

視聴無料

お申込みは不要です。

配信期間中にQRコードまたはURLからご視聴ください。

【配信期間】3月16日（日）午後2時30分から
4月16日（水）午後5時00分まで

【配信ページ】<https://youtube.com/live/9vA4UmW69gQ>

参加方法

